

土浦協同病院救急集中治療科：キャリア形成プログラム（修学生医師向け）

<特徴>

- 1) 広大な医療圏を持ち、多彩な救急症例を豊富に経験できます
- 2) 外傷や内因性緊急疾患に対する病院前診療（ドクターカー・防災ヘリ）、初療、緊急手術（Acute Care Surgery）、術後集中治療を科内で完結しています
- 3) 救急科専門医と外科専門医のダブルボードを取得する独自のプログラムを持っています
- 4) 筑波大学や東京科学大学と密に連携しており、義務年限終了後にさまざまなキャリア形成が可能です

<研修例> ※あくまで例であって、個別にアレンジします

臨床研修
救急科専門研修
Subspecialty専門研修

1年目 2年目 3年目 4年目 5年目 6年目 7年目 8年目 9年目 10年目 (備考)

(1) 地域枠(義務年限9年間)

ケース1	臨床研修(医師不足地域内)	土浦協同病院	土浦協同病院or B群病院	A群病院 <small>(救急科専門医取得)</small>	外科専門研修(県内プログラム)	外科専門研修(県内プログラム)	県内医師不足地域内病院	県内医師不足地域内病院 <small>(義務年限修了)</small>	
ケース2	臨床研修(医師不足地域内1年・医師不足地域外1年)	土浦協同病院	土浦協同病院or B群病院	A群病院 <small>(救急科専門医取得)</small>	外科専門研修(県内プログラム)	外科専門研修(県内プログラム)	県内医師不足地域内病院	県内医師不足地域内病院 <small>(義務年限修了)</small>	
ケース3	臨床研修(医師不足地域外2年)	土浦協同病院	A群病院	A群病院 <small>(救急科専門医取得)</small>	外科専門研修(県内プログラム)	外科専門研修(県内プログラム)	県内医師不足地域内病院	県内医師不足地域内病院 <small>(義務年限修了)</small>	

ケース1～3共通

- ・外科専門医とのダブルボードを取得。救急科専門医であれば外科専門医は2年で取得可能
- ・外科専門研修のうち半年は医師不足地域内病院をローテート。土浦協同病院外科専門研修プログラムであれば、医師不足地域内病院はひたひたなか総合病院など
- ・A群病院は下記「救急科専門研修研修病院群」参照。県内医師不足地域内病院は救急科専門研修プログラムのA群病院以外からも選択可能

(2) 一般修学(義務年限6年間)

ケース1	臨床研修(医師不足地域内)	土浦協同病院(義務期間算入)	土浦協同病院(猶予)	A群病院	県内医師不足地域内病院	県内医師不足地域内病院	外科専門研修など	外科専門研修など	
ケース2	臨床研修(医師不足地域内1年・土浦協同病院1年(猶予))	土浦協同病院(義務期間算入)	A群病院	A群病院	県内医師不足地域内病院	県内医師不足地域内病院	外科専門研修など	外科専門研修など	

臨床研修の後すべて指定病院へ派遣
猶予1年活用で義務延長あり

A群病院は下記「救急科専門研修研修病院群」参照。
県内医師不足地域内病院は救急科専門研修プロ

臨床研修1年目に地域内たすぎ、2年目が土浦協同
専門研修で猶予1年活用のため義務延長あり
A群病院は下記「救急科専門研修研修病院群」参照。
県内医師不足地域内病院は救急科専門研修プロ

【救急科専門研修研修病院群】

基幹病院	土浦協同病院
A群病院群(医師不足地域内病院)	国立病院機構水戸医療センター、茨城西南医療センター病院
B群病院群(医師不足地域外病院)	筑波大学附属病院
C群病院群(県外・海外病院)	東京科学大学病院